UPSS

HYBRID UPS

UPSS-035ELI

無停電電源装置

350VA 100V

ユーザー設定説明書



はじめに

このたびは、Uninterruptible Power System 無停電電源装置 UPSS-035ELI (以下UPSという) をお買い あげいただき、まことにありがとうございます。

この説明書には、ユーザー設定メニューの機能と操作方法について記載されています。 ユーザー設定メニューの設定操作をする前には必ずこのユーザー設定説明書をお読みください。お読みに なった後は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。 UPSの設置、操作、保守についてはUPSS-035ELIの取扱説明書をご覧ください。

このUPSは、温度管理された、導電性の汚染物のない環境に設置してください。

目次

1.	UPSのユーザー設定メニューについて	1
	1.1 ユーザー設定メニューの設定値を変更する前に・・	1
	1.2 ユーザー設定メニューー覧表	2
	1.3 ユーザー設定メニューの設定値の変更手順	4
2.	ユーザー設定メニューの操作	5
	2.1 UPS動作モードを設定する	5
	2.2 出力電圧を設定する	6
	2.3 周波数同期範囲を設定する	7
	2.4 バッテリ電力起動 有効/無効を設定する	8
	2.5 インタフェースを設定する	9
	2.6 通信ボーレートを設定する	10
	2.7 復電時の動作を設定する	11
	2.8 ブザー音が鳴る条件を設定する	12
	2.9 UPSのOFF 操作を設定する	13
	2.10 過負荷時の動作を設定する	14
	2.11 OFF 時のUPS給電状態を設定する	15
	2.12 バッテリ電圧低下警告発生のタイミングを設定する	16
	2.13 バッテリバックアップ時間を設定する	17
	2.14 バッテリ種類を設定する	18
	2.15 バッテリテストスケジュールを設定する	19
	2.16 バッテリ情報をリセットする	20
	2.17 Ring 信号を設定する	21
	218 設定値を初期値にリセットする	22

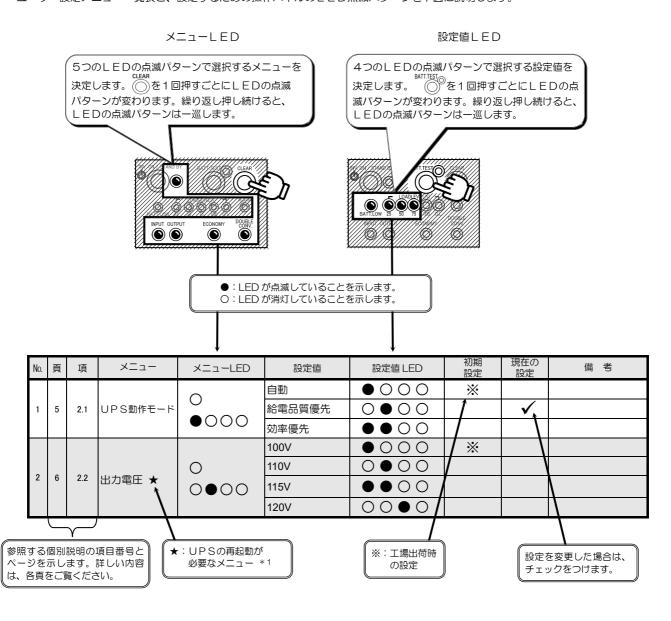
1. UPSのユーザー設定メニューについて

1.1 ユーザー設定メニューの設定値を変更する前に・・

UPSには「1.2 ユーザー設定メニュー一覧表」のユーザー設定メニューがあります。工場出荷時、ユーザーメニュー一覧表の初期設定欄に「※」印がある設定値に設定されています。ご使用の環境、用途、接続する負荷機器の仕様などに合わせて、各メニューの設定値を変更してください。各メニューの設定操作方法は「2.1」~「2.17」をご覧ください。設定を変更した場合は、「現在の設定」の欄にチェックをしておくことをおすすめします。

すべてのユーザー設定メニューは、操作パネルのLED点滅パターンで選択、設定します。

ユーザー設定メニュー一覧表と、設定するための操作パネルのLED点滅パターンを下図に説明します。



1.2 ユーザー設定メニュー一覧表

●:LED が点滅していることを示します。 〇:LED が消灯していることを示します。

UPSのユーザー設定メニューは下表のとおりです。

設定メニュー欄に「★」印があるメニューは、設定変更後にUPSを再起動しないと設定値が有効になりません。

Nº	頁	項	設定メニュー	メニュー LED	設定値	設定値 LED	初期 設定	現在の 設定	備	考
				0	自動	•000	*		UPS動作モードを自動的に切り	り換える
1	5	2.1	UPS動作モード	● 000	給電品質優先	0000			UPS動作モードを給電品質優	先に固定する
				•000	効率優先	$\bullet \bullet \circ \circ$			UPS動作モードを効率優先に[固定する
					100V	•000	*			
2	6	2.2	出力電圧 ★ ^{※1}	0	110V	0 • 0 0			UPSの出力電圧を設定。入力	東圧と同一
	0	2.2		0000	115V	$\bullet \bullet \circ \circ$			0 F 30回力电圧を放定。 八万	
					120V	0000				
			周波数同期範囲	0	1%	●000			±1%	
3	7	2.3	13 // S S 13 // S S S S S S S S S S S S S S S S S S	••00	3%	$0 \bullet 00$	*		±3%	出力周波数の変動範囲(%)を設定
			^	•••	5%	$\bullet \bullet \circ \circ$			±5%	
			// = / = +>#		有効:50Hz	•000				
4	8	2.4	バッテリ電力起動 ★ ^{※1}	0	有効:60Hz	0 • 0 0			商用電源異常時にバッテリ電力から起	起動する場合の出力周波数。
			* ^^'	0000	無効	••00	*			
					スタンドアロン	•000	/• \		スタンドアロンモード	
				0	ワークステーション		*			理ソフトウェア, LANカード使用時)
5	9	2.5	インタフェース	●0●0	シリアルログイン	••00	<i>→</i>		シリアルログインによるシャッ	
					_	0000			設定しないでください	1 2 2 2
					9600	•000	*		通信ボーレート 9600	ワークステーション、パーソナルコ
6	10	2.6	通信ボーレート	0	4800	0 0 0 0	/• \		通信ボーレート 4800	コンピュータまたは LAN インタフェ
	10	2.0		0000	2400	••00			通信ボーレート 2400	ースカード(オプション)を接続時の 通信ボーレートを設定
					自動	•000	*		自動起動	and the state of t
			復電時の動作 ^{※4}		OFF	0 • 0 0	741		OFF	
7	11	2.7		0	30%	••00			充電率 30%以上で自動復帰	停電発生時、バッテリ放電終止によるUPS停止後、商用電源が復電した場合のUPSの動作。
		2.1		•••0	50%	0000			充電率 50%以上で自動復帰	
					80%	$\bullet \circ \bullet \circ$			充電率 80%以上で自動復帰	
					すべて	•000	*		すべて鳴動	
	12	2.8	ブザー音	0000	パターン 1	0000			キークリック音と重故障発生時、	. バッテリ警告時に鳴動する
8					パターン2	••00			キークリック音と重故障発生時	こ鳴動する
					OFF	0000			キークリック音のみ鳴動する	
					1 秒	•000	*		1 秒間押下で OFF	
9	13	2.9	UPSのOFF操作	0	3 秒	0 • 0 0			3 秒間押下で OFF	UPSを停止する場合の スイッチ操作を設定
		●00●	特殊操作	$\bullet \bullet \circ \circ$			特殊操作で OFF	A I J J J J J J J J J J J J J J J J J J		
40	44	0.40	VO A that on the	0	自動復帰	•000	*		一定時間経過後オートリターン	過負荷によりバイパス給電へ
10	14	2.10	過負荷時の動作	0000	バイパス	0 • 0 0			過負荷時バイパス給電に固定	切換後の動作を設定
11	15	2.11	● OFF時の UPS給電状態	0	OFF	•000	*		停止時 OFF	UPS停止時の出力の給電状態を設
l ''		2.11	UPS 結単状態 ★ ^{※1}	••••	バイパス	0 • 0 0			停止時バイパス給電	定。
					バッテリ電圧	•000	*		バッテリ電圧レベル検出時	バッテリ電圧低下警告
12	16	2.12	バッテリ電圧低下 警告タイミング ^{※4}		7 分 7 分 電圧 2 分	0000	^		バッテリ竜圧レベル快田時 バッテリ残容量残り2分時	_/ハッテリ电圧低下量台 (ブザー音、BATT.LOW(赤)点灯)
12	10	2.12			3 分	0000			バッテリ残容量残り2分時	の発生タイミングを設定
					8	0000	*		8分	(5)(12) 1 (5) CEAL
				0	20	0 • 0 0			0.53	1
	バッテリ 0 40 00 0									
13					60				設定しないでください	UPSのバックアップ時間の設定。
		BAREO-GAVIC CACEGOT								
					120	•••0			1	
					180	0000			1	
14			バッテリ種類 ^{※2}	0	5年	0000			設定しないでください	
	18	2 14			10年	0000	*		バッテリ寿命 10 年タイプ	 バッテリ種類を設定。
					3年	••00	/•\		設定しないでください	
					180 ⊟	0000			パッテリテスト180日ごとに実行	1
15	19	2.15	バッテリテスト スケジュール	0	90 日	0000		 	バッテリテスト90日ごとに実行	自動的に実施されるバッテリテスト の期間(日数)を設定。
					30 ⊟	••00		 	バッテリテスト30日ごとに実行	_の期間(日数)を設定。 設定期間が経過すると自動的に
					しない	0000	*		自動バッテリテストしない	バッテリテスト実施。
			バッテリ情報		しない	0000	*		リセットしない	バッテリ桂起リセット オスノーない
16	20	2.16	ハッテラ情報 リセット **2. **3	0000	する	0 • 0 0	/·\		設定しないでください	_バッテリ情報リセット する/しない を設定。
			ノビント		اله د ا				BALLOGUIC (ALCUI	

ご注意

- ※1. 設定メニュー欄に「★」印があるメニューは、設定変更後にUPSを再起動しないと設定値が有効になりません。 設定変更をした場合は、UPSをいったん停止し、再度運転してください。UPSの運転操作は、UPSS-035ELI 取扱説明書 「4.2 UPSの運転操作」をご覧ください。UPSを停止するときは、必ず事前に負荷機器を停止してください。
- ※2. バックアップ時間、バッテリ種類、バッテリ情報リセットの設定値は、変更しないでください。
- ※3. バッテリ余命時間、バッテリ運転蓄積時間、停電回数、LED余命表示、バッテリテスト経過時間がリセットされます。
- ※4. 電源管理ソフトウェアを使用している場合、UPSでは設定できません。電源管理ソフトウェアで設定してください。

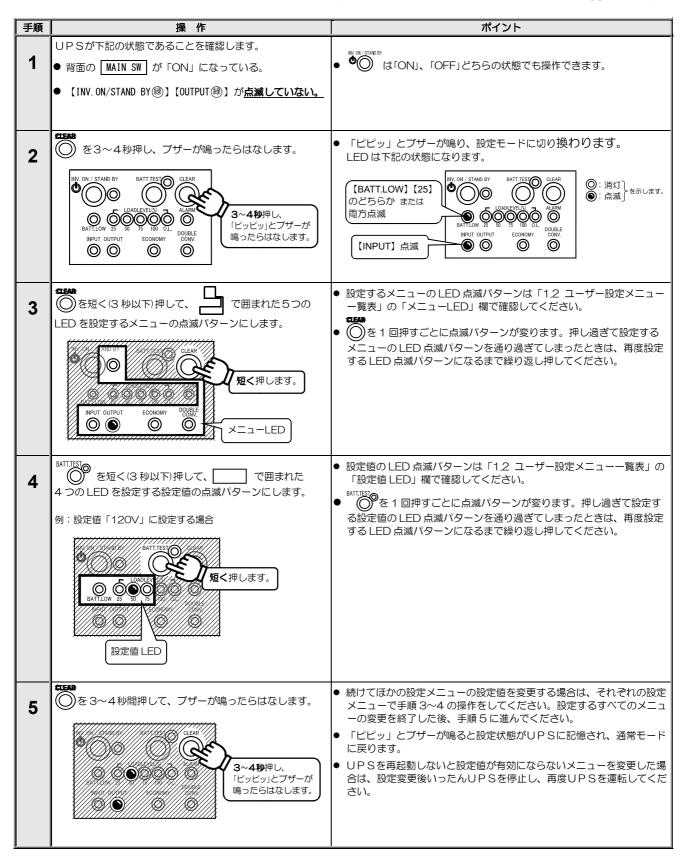
ご注意

設定メニュー「No.16 バッテリ情報リセット」の LED 点滅パターンから「No.17 Ring 信号」の間に、設定メニューのない LED 点滅パターンが表示されます。(下表の網掛け部) 網掛け部の LED 点滅パターンは、設定を変更してもUPSの動作、機能は変わりません。

Nº	頁	項	設定メニュー	メニュー LED	設定値	設定値 LED	初期 設定	現在の 設定	備考
				•000	-	@000 0@00			
						0.00			
				0.00	-				
						0000 0000			
						(1) (1) (1) (1)			
				••00	-				
				•		$\bullet \circ \circ \circ$			
				00•0		0000			
				•	-	0000			
				•0•0					
			設定メニューなし						_
				• ••••	_				
				•		•000 0•00 ••00			
				••••		0000			
						0000			
				•	<u> </u>	0.00			
				000•		0000 0000			
						0.000			
				•00•					
						•0•0 0••0 •000			
				•		0 0 0 0 0 0 0 0			
				0000					
				•		0000			
				••0•	M h at Z	0000			IDO知動性にロジェッドロケルカオフ
17	21	2.17	Ring信号	• 00••	出力する 出力しない	0000	*		UPS起動時にR i n g信号を出力する UPS起動時にR i n g信号を出力しない
					国といると				していた地域にコーコのでは、

1.3 ユーザー設定メニューの設定値の変更手順

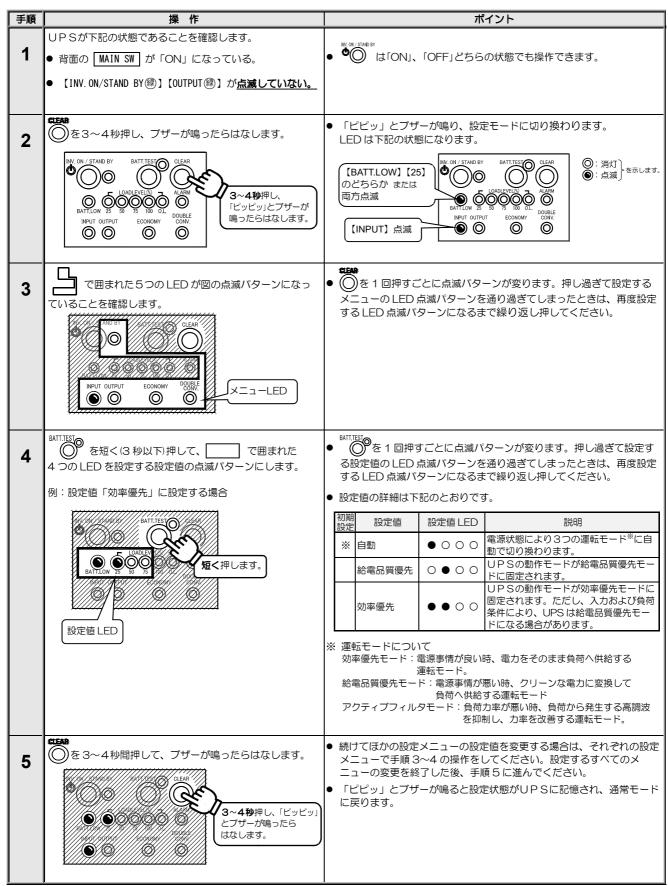
すべてのユーザー設定メニューは下記の手順で設定できます。各メニューの設定方法の詳細は、各項目をご覧ください。



2. ユーザー設定メニューの操作

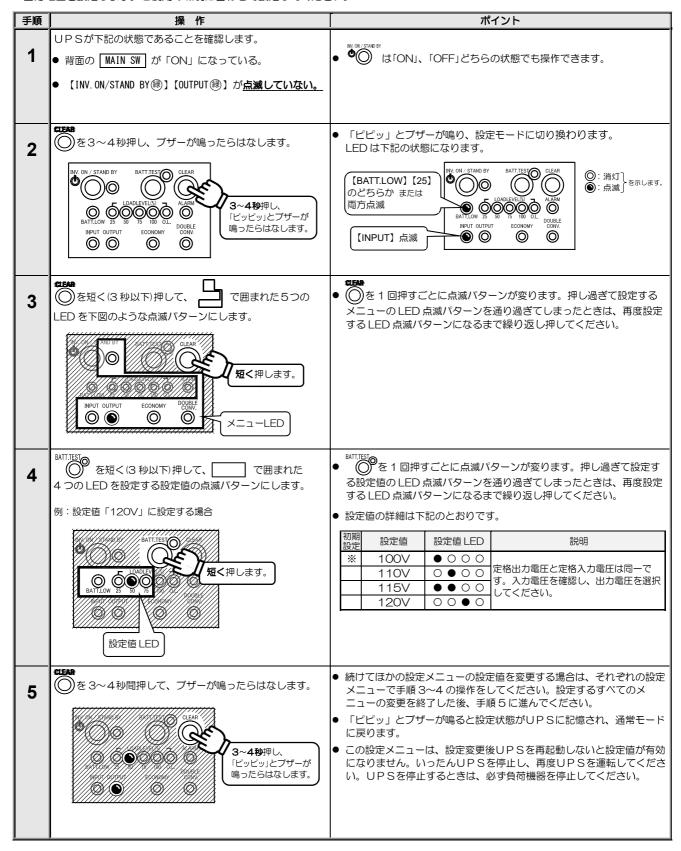
2.1 UPSの運転モードを設定する

UPSの運転モードを設定します。



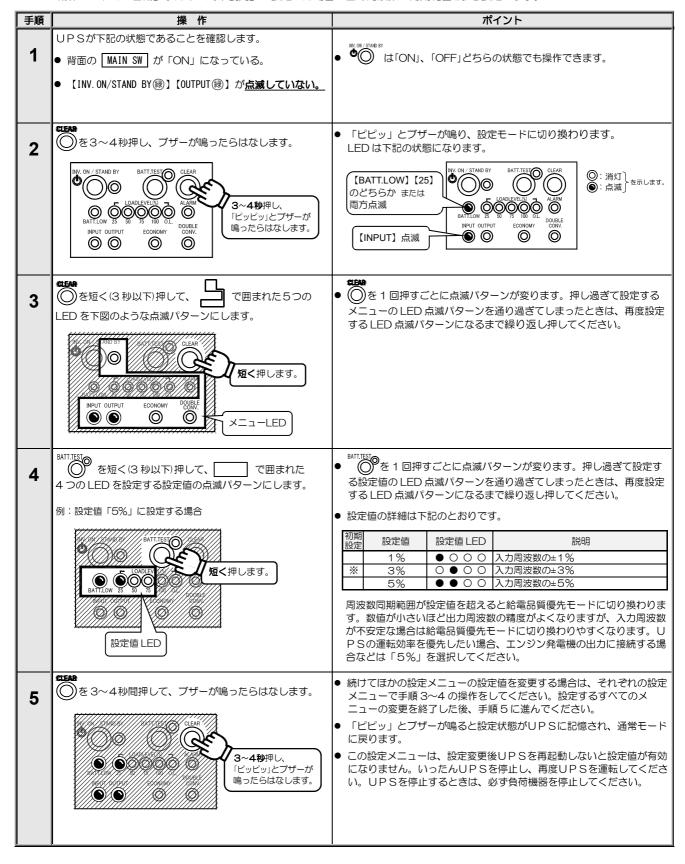
2.2 出力電圧を設定する

出力電圧を設定します。ご使用の環境に合わせて設定してください。



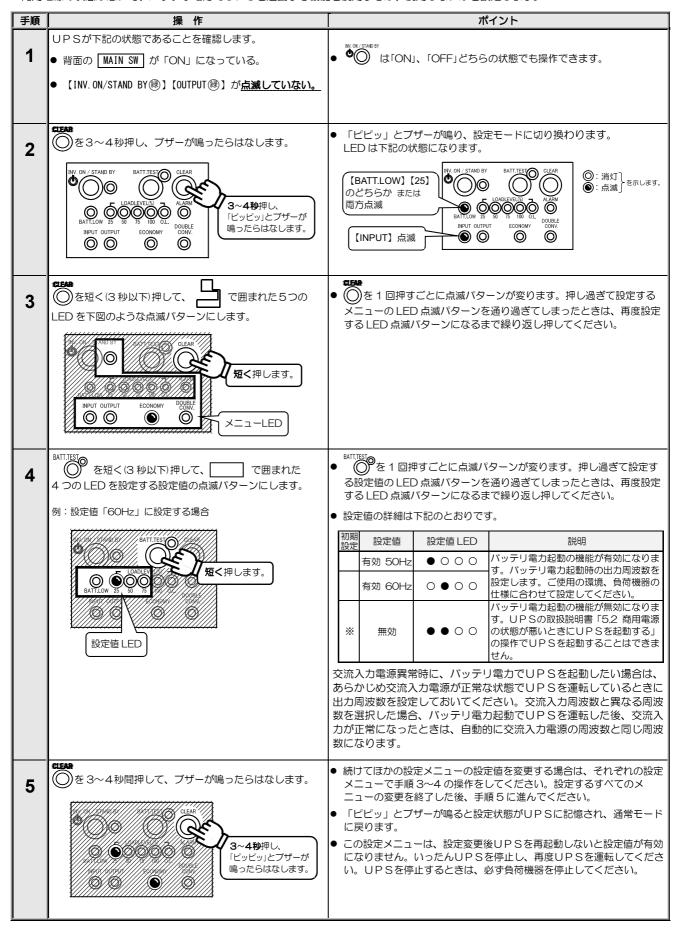
2.3 周波数同期範囲を設定する

UPS動作モードで「自動」または「効率優先」に設定した場合の出力周波数の同期範囲(%)を設定します。



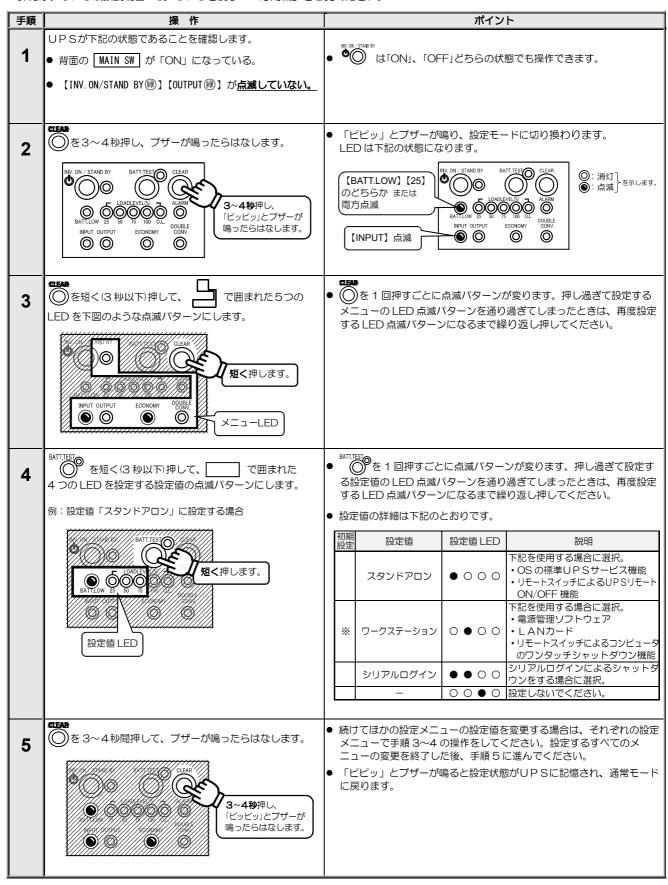
2.4 バッテリ電力起動 有効/無効を設定する

商用電源の状態が悪い時、バッテリ電力でUPSを起動する機能を使用するか、使用しないかを設定します。



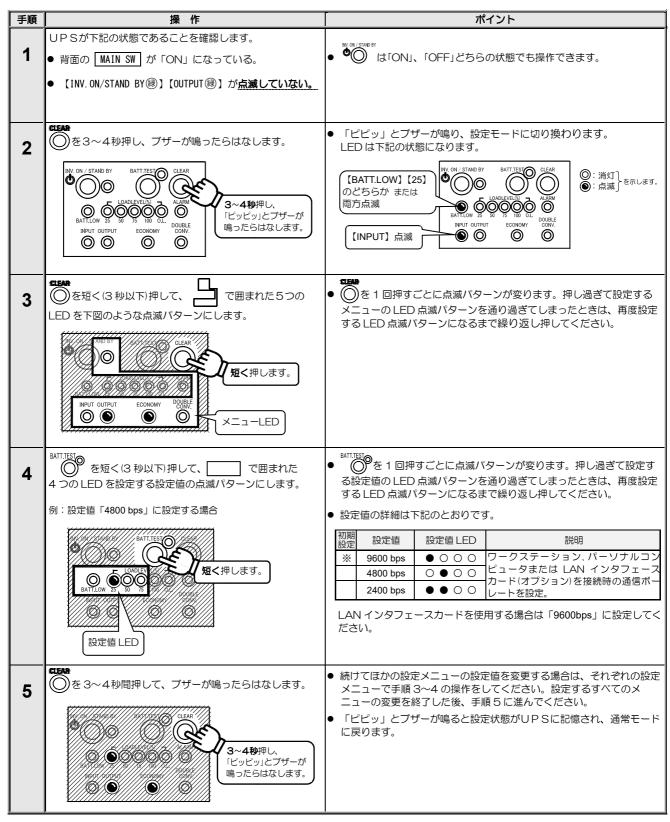
2.5 インタフェースを設定する

UPS背面の外部インタフェースコネクタを使用する場合のUPSのインタフェースを設定します。 詳細は、UPS取扱説明書「5. UPSを使う・・応用編」をご覧ください。



2.6 通信ボーレートを設定する

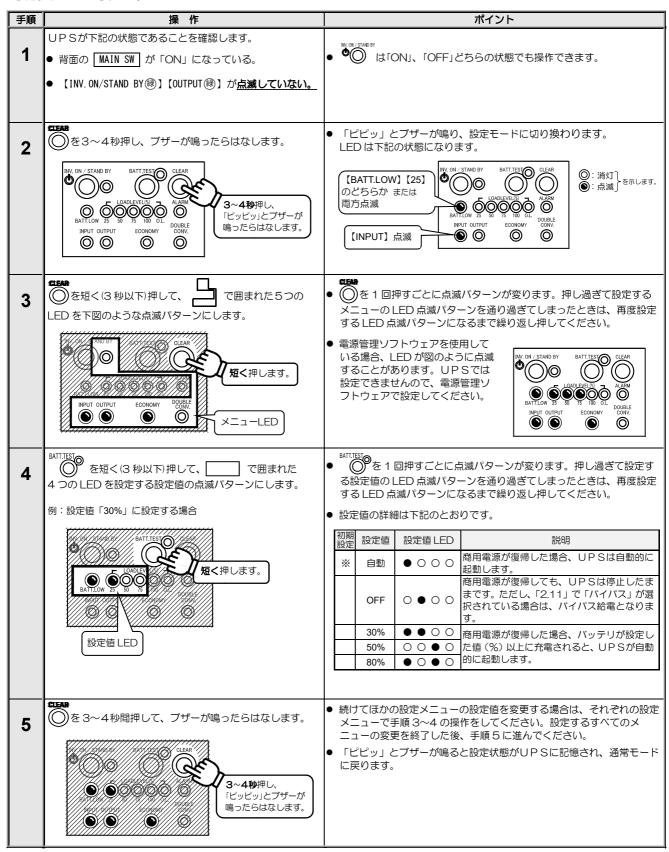
ワークステーション、パーソナルコンピュータ、LANインタフェースカードボックスなどを接続する場合の通信ボーレートを設定します。



2.7 復電時の動作を設定する

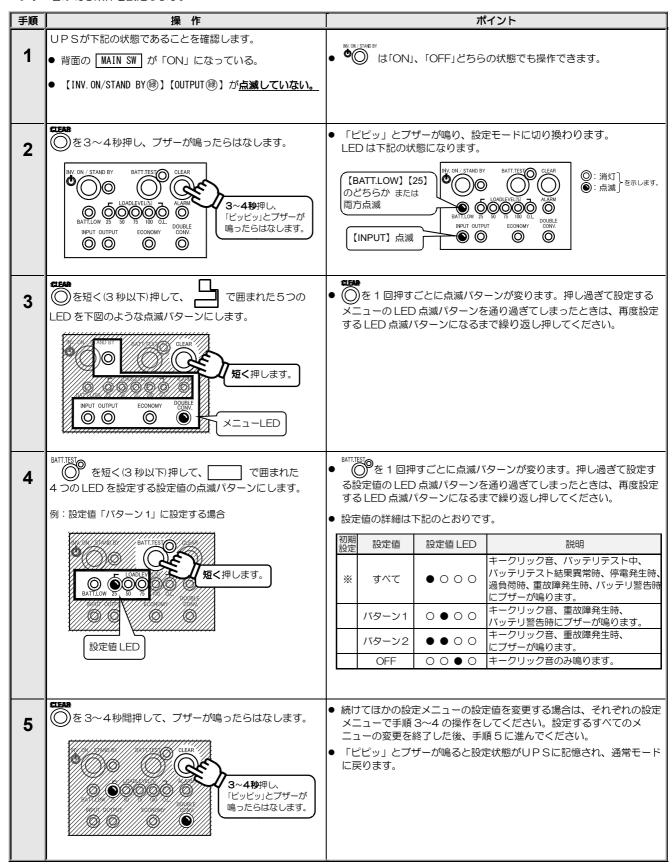
停電発生時、バッテリ放電終止によりUPSが停止した後、商用電源が復帰した場合のUPSの動作を設定します。

電源管理ソフトウェア SANUPS SOFTWARE STANDALONE または SANUPS SOFTWARE (オプション) をご使用の場合、このメニューはUPSで設定することができません。電源管理ソフトウェアで設定してください。詳細は、電源管理ソフトウェアのユーザーガイドをご覧ください。



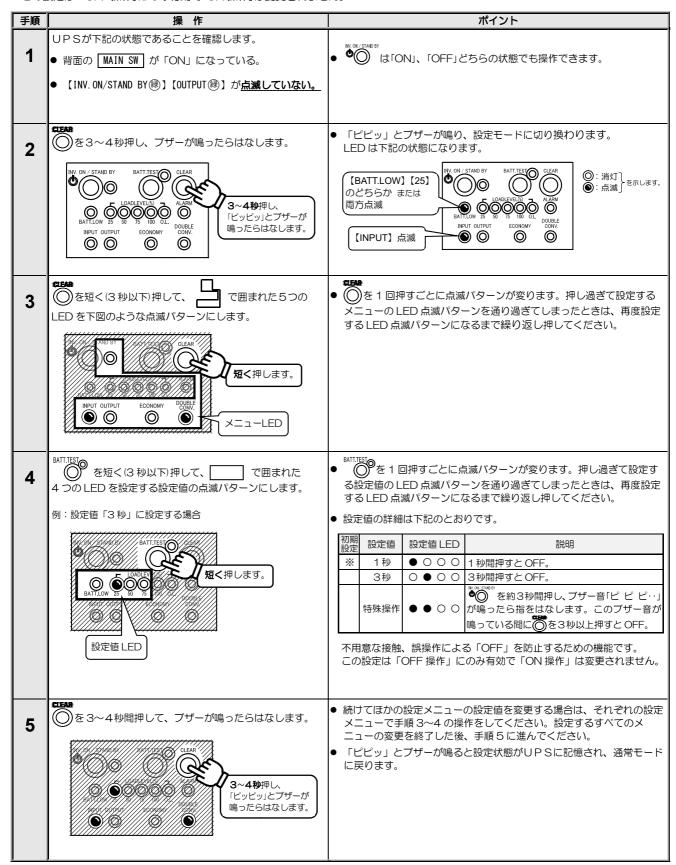
2.8 ブザー音が鳴る条件を設定する

ブザー音が鳴る条件を設定します。



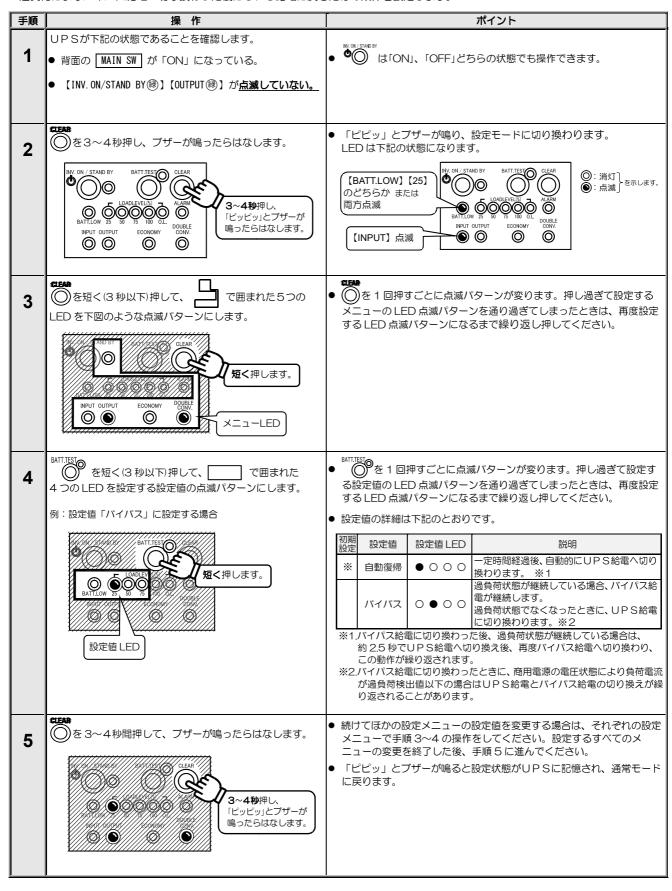
29 UPSのOFF操作を設定する

操作パネルの ・ボタンを押してUPSをOFF にする操作を設定します。 この設定は「OFF 操作」にのみ有効で「ON 操作」は変更されません。



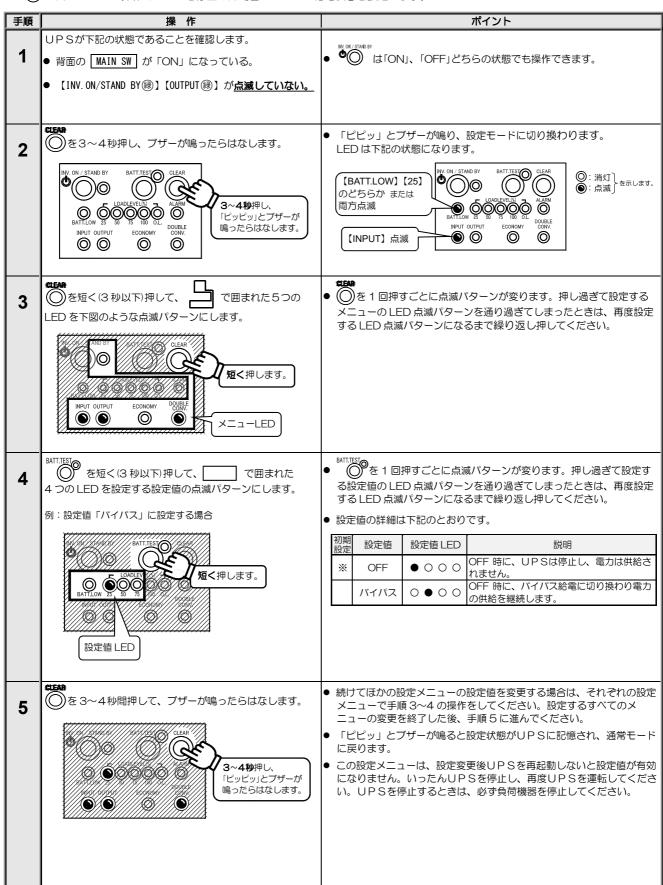
2.10 過負荷時の動作を設定する

過負荷によりバイパス給電へ切り換わった後にUPS給電に戻るための条件を設定します。



2.11 OFF 時のUPS給電状態を設定する

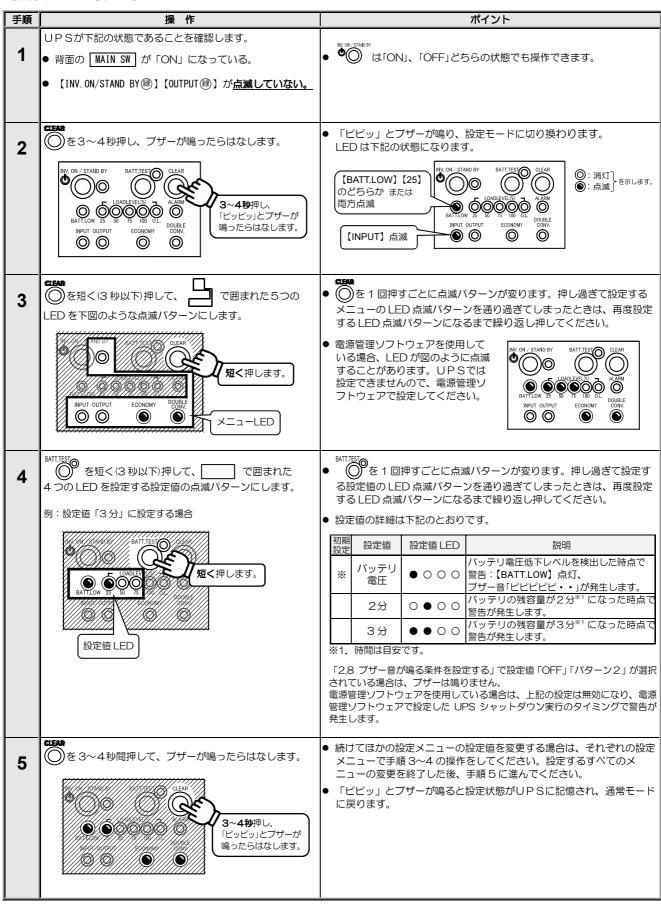
lack l



2.12 バッテリ電圧低下警告発生のタイミングを設定する

バッテリ電圧低下警告が発生するタイミングを設定します。

電源管理ソフトウェア SANUPS SOFTWARE STANDALONE または SANUPS SOFTWARE (オプション) をご使用の場合、このメニューはUPSで設定することができません。電源管理ソフトウェアで設定してください。詳細は、電源管理ソフトウェアのユーザーガイドをご覧ください。



2.13 バックアップ時間を設定する

ご注意 この項目の設定値は、変更しないでください。

バックアップ時間を設定します。

手順	操作	ポイント
	UPSが下記の状態であることを確認します。	BW, ON / STAND BY
1	● 背面の MAIN SW が「ON」になっている。	は「ON」、「OFF」どちらの状態でも操作できます。
	● [INV.ON/STAND BY፡፡] [OUTPUT : お 点滅していない。	
	CLEAR COLLEGE AND A COLLEGE AN	
2	(())を3~4秒押し、ブザーが鳴ったらはなします。	LED は下記の状態になります。
	INV. ON / STAND BY BATT.TEST CLEAR	「RATTLOW] [25] MY ON STAND BY BATTLESTO CLEAR ②:消灯】 ************************************
		【[BATT.LOW] [25] のどちらか または
	O LOADLEVELIN 3 AARM 3~4秒押し、 「ピッピッ」とブザーが BATTLOW 25 9 9 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	両方点滅
	BATTLOW 25 50 75 100 O.L. DOUBLE INPUT OUTPUT ECONOMY CONV. 鳴ったらはなします。	INPUT OUTPUT ECONOMY CONV.
		[INPUT] 点滅 O O O
	### THE TO SHINITH TO THE TO THE TOTAL TO THE TOTAL TO THE TOTAL T	■ ②を 1 回押すごとに点滅パターンが変ります。押し過ぎて設定する
3	○ を短く(3 秒以下)押して、	メニューのLED点滅パターンを通り過ぎてしまったときは、再度設定
	LED を下図のような点滅パターンにします。 	する LED 点滅パターンになるまで繰り返し押してください。
	AND BY CLEAR	
	短く押します。	
	INPUT OUTPUT ECONOMY CONV.	
	● ● ● ×=ュ-LED	
	N-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	
	BATT.TEST	BATTTEST
4	(○ を短く(3 秒以下)押して、	● (②) を 1 回押すごとに点滅パターンが変ります。押し過ぎて設定する設定値の LED 点滅パターンを通り過ぎてしまったときは、再度設定
	4 200 CCD を設定する設定値の常線パタークにしよす。	するLED点滅パターンになるまで繰り返し押してください。
	例:設定値「8分」に設定する場合	● 設定値の詳細は下記のとおりです。
	ph/ph/ph/ph/) BATT.TEST	初期 記定値 設定値 LED 説明
		設定 設定値 は 説
	短く押します。	20分 〇 • ○ ○
	BATTLINU 25 50 T5	30分 • • ○ ○
		40分 ○ ○ ● ○
		90分 ○ ● ○ RECOGNIC (CON)。
	設定値 LED	120分 • • ○
		このUPSのバックアップ時間は「8分」です。「8分」以外の設定値に設定し
		ないでください。 誤って設定を変更してしまった場合は、「8分」に再設定してください。
_E	「2.23 バッテリ情報をリセットする」の手順 3~5 の	● 設定値を変更した場合は、設定変更後にバッテリ情報をリセットしない と設定値が有効になりません。「2.16 バッテリ情報をリセットする」
5	操作をします。	とこのではいるのでは、「これの「ハップ」が情報をうとうでする。 をご覧ください。
		● バッテリ交換時以外は操作しないでください。

2.14 バッテリ種類を設定する

ご注意
この項目の設定値は、変更しないでください。

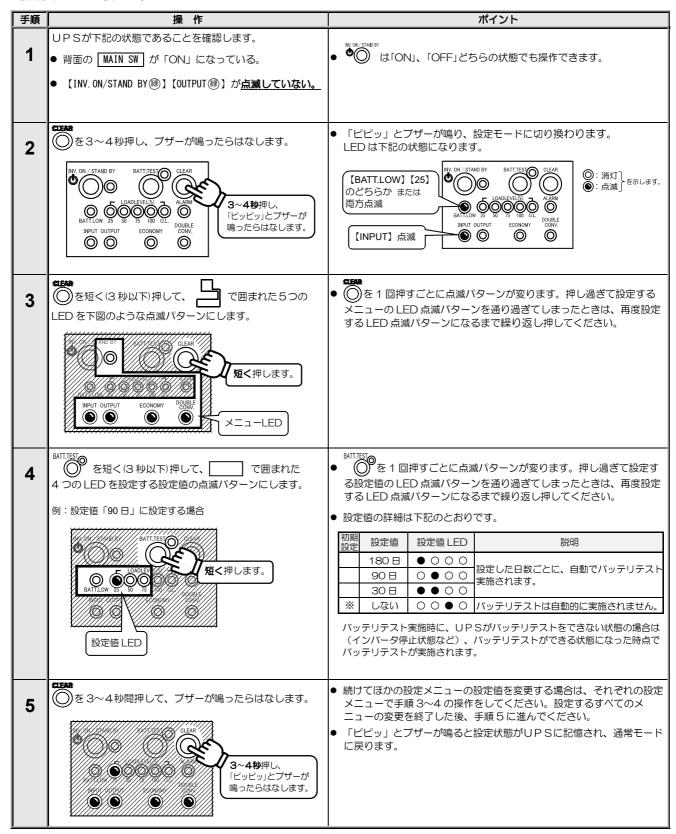
バッテリの種類を設定します。

手順	操作	ポイント
1	UPSが下記の状態であることを確認します。 ● 背面の MAIN SW が「ON」になっている。 ● 【INV. ON/STAND BY ⑧】【OUTPUT ⑱】が点滅していない。	は「ON」、「OFF」どちらの状態でも操作できます。
2	************************************	「ピピッ」とブザーが鳴り、設定モードに切り換わります。 LED は下記の状態になります。 (BATT.LOW] [25] のどちらか または 面方点滅
3	を短く(3 秒以下)押して、 で囲まれた5つの LED を下図のような点滅パターンにします。	● ②を1回押すごとに点滅パターンが変ります。押し過ぎて設定するメニューの LED 点滅パターンを通り過ぎてしまったときは、再度設定する LED 点滅パターンになるまで繰り返し押してください。
4	BATT.TEST を短く(3 秒以下)押して、 で囲まれた 4 つの LED を設定する設定値の点滅パターンにします。 例:設定値「10 年」に設定する場合 短く押します。 なだれている ままり を見まれている はいまれている はいまれていまない はいまれている はいまれていまれていまれている はいまれていまない はいまれていまれている は	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
5	「2.23 バッテリ情報をリセットする」の手順 3~5 の操作をします。	 設定値を変更した場合は、設定変更後にバッテリ情報をリセットしないと設定値が有効になりません。「2.16 バッテリ情報をリセットする」をご覧ください。 バッテリ交換時以外は操作しないでください。

2.15 バッテリテストのスケジュールを設定する

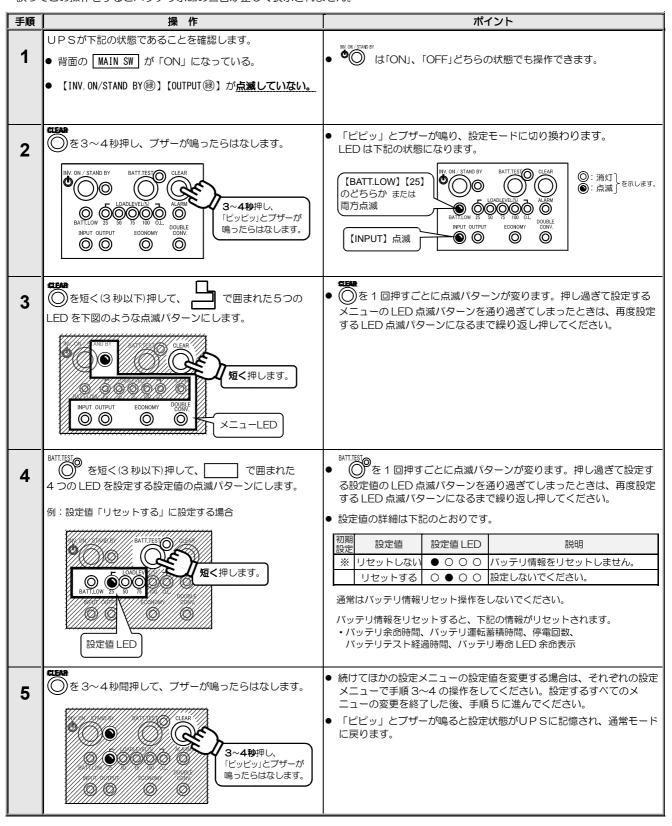
自動的に実施されるバッテリテストの周期(日数)を設定します。設定した日数が経過すると自動的にバッテリテストが実施されます。

電源管理ソフトウェア SANUPS SOFTWARE STANDALONE または SANUPS SOFTWARE (オプション) をご使用の場合、このメニューはUPSで設定することができません。電源管理ソフトウェアで設定してください。詳細は、電源管理ソフトウェアのユーザーガイドをご覧ください。



2.16 バッテリ情報をリセットする

バッテリ情報をリセットします。 誤ってこの操作をするとバッテリ余命の警告が正しく表示されません。 ご注意 この項目の設定値は、変更しないでください。

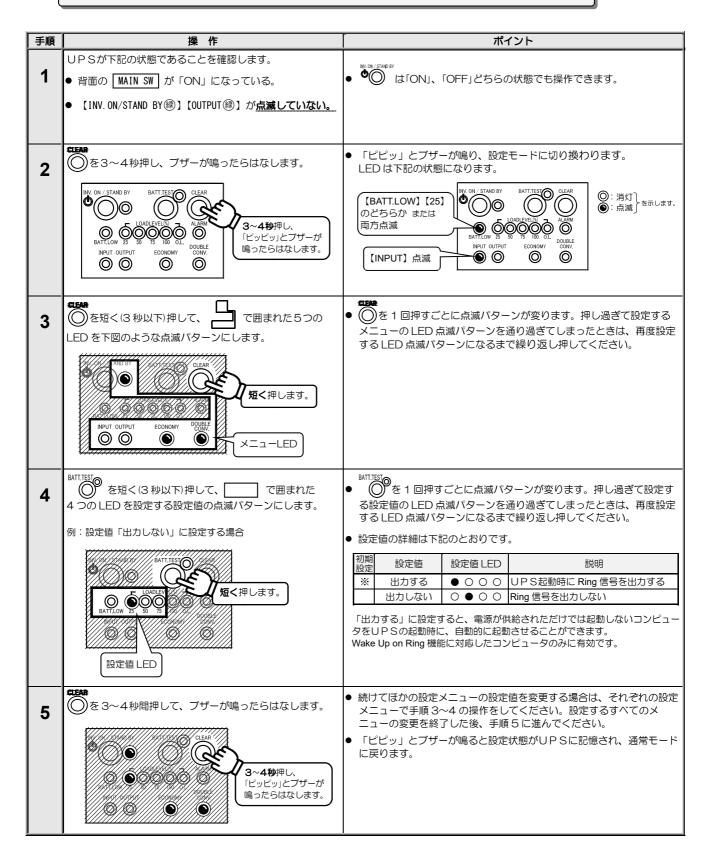


2.17 Ring 信号*を設定する

UPS起動時にRing信号を出力するか、しないかを設定します。

*Ring 信号とは・・

UPSの起動時に、接続されているコンピュータを自動的に起動させる信号です。 Wake Up on Ring機能に対応したコンピュータとUPSが添付品の通信ケーブルで接続されている場合に有効になります。



2.18 設定値を初期値にリセットする

設定値を工場出荷時の初期設定にリセットします。この操作をすると、すべてのメニューの設定値がリセットされます。 メニューごとにリセットすることはできません。

手順	操作	ポイント
1	UPSが下記の状態であることを確認します。 ● 背面の MAIN SW が「ON」になっている。 ■ 【INV.ON/STAND BY ⑧】【OUTPUT ⑱】が点滅していない。	● ◆ は「ON」、「OFF」どちらの状態でも操作できます。
2	を3~4秒押し、ブザーが鳴ったらはなします。 NV. ON / STAND BY BATT.TEST CLEAR O CONTROL OF THE STAND BY BATT.TEST CLEAR O CONTR	● 「ピピッ」とブザーが鳴り、設定モードに切り換わります。 LED は下記の状態になります。 [BATT.LOW] [25] のどちらか または
3	を3秒以上押します。 3秒経過すると「ピビッ」とブザーが鳴りますが、 そのままさらに3秒以上押し続けます。 もう一度「ピッピッ」とブザーが鳴ったらはなします。 3秒以上押すと、「ピビッ」とブザーが鳴りますが、指をはなさず、さらに3秒以上押し続けます。 もう一度「ピビッ」とブザーが鳴ったらはなします。	 「ピッピッ」とブザーが鳴った3秒後に、もう一度「ピッピッ」とブザーが鳴り、設定状態がリセットされ、通常の運転状態に戻ります。 「1.2 ユーザー設定メニュー覧表」の設定メニュー欄に「★」印がある設定メニューは、リセット操作をした後、UPSを再起動した時点で設定値がリセットされます。 リセットした場合は、UPSをいったん停止し、再度運転してください。UPSの運転操作はUPSの取扱説明書をご覧ください。UPSを停止するときは、必ず事前に負荷機器を停止してください。 設定メニュー「バッテリバックアップ時間」および「バッテリ種類」の設定値は、この操作をしてもリセットされません。



【本社】〒101-0032

東京都千代田区岩本町 2-13-6 ミツボシ第 3 ビル

TEL: 03-5833-4061 FAX: 03-3861-0920

テクニカル・サポートグループ

【西日本支店】〒532-0011

大阪市淀川区西中島 6-11-25 第 10 新大阪ビル 6F

TEL: 06-6838-4881 FAX: 06-6838-4882

【中部支店】〒464-0074

名古屋市千種区仲田 2-15-12 ワークビル 4F

TEL: 052-734-9200 FAX: 052-734-9500

【北海道営業所】〒060-0004

札幌市中央区北4条西 12-1-28 北 4条ビル 7F

TEL: 011-280-0015 FAX: 011-280-0016

【九州営業所】〒812-0011

福岡市博多区博多駅前 2-20-15 第7岡部ビル 3F

TEL: 092-481-3441 FAX: 092-481-3442

https://www.ups-sol.com/support@ups-sol.com

受付時間 平日 9:00~18:00 (当社休日を除く)

本取扱説明書に記載された会社名と商品名は、それぞれ各社の称号、商標または登録商標です。

※本取扱説明書記載の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。